

工事成績評定調書（完成検査・債務負担行為完成検査・債務負担行為支払限度額既済部分検査）

機関名：

工事番号		受注者		格付		工事種別		着工年月日		令和 年 月 日															
		工事名		設計額				完成年月日		令和 年 月 日															
		工事場所		請負額				検査年月日		令和 年 月 日															
考 査 項 目		監 督 員					主 任 監 督 員					担 当 課 長					検 査 職 員								
		氏名					氏名					氏名					氏名								
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10																			
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10																			
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10													+5		+2.5		0	-7.5	-15
	II. 工程管理						+4.0	+0.5	0	-5.0	-10	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15							
	III. 安全対策						+5.0	+2.5	0	-5.0	-10	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15							
	IV. 対外関係						+2.0	+1.0	0	-2.5	-5														
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形						+4.0	+2.0	0	-2.5	-5								+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20
	II. 品質						+5.0	+2.5	0	-2.5	-5								+15	+12.0	+8	+4.0	0	-12.5	-25
	III. 出来ばえ																		+5	-	+2.5	-	0	-5	-
4. 工事特性	I. 施工条件への対応 ※2											+2.0		0											
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※3						+7		0																
6. 社会性等	I. 地域への貢献等											+10	+7.5	+5.0	+2.5	0									
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		(A) 点					(B) 点					点					点								
評定点 (65点+加減点合計) ※1		① 65点+(A)+(B) = 点					② 65点+(C) = 点					③ 65点+(D) = 点													
7. 評定点計		0 点 【(①×0.4+②×0.2+③×0.4) = 評定点計】																							
8. 法令遵守等 ※7		0点 点																							
9. 評定点合計 ※8		0点 点 【7. 評定点計+8. 法令遵守等】																							
所 見 ※5		【監督員】					【主任監督員】					【担当課長】					【検査職員】								
<p>※1 65点 + 「1」～「3」の評定 (加減店合計) + 「4」～「6」の評定 (加点合計) = 評定点 各評定点 (①～③) は小数第1位まで記入する。</p> <p>※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件 (構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等) に対して適切に対応したことを評価する項目である。 評価に際しては、監督員、主任監督員からの報告を受けて担当課長が評価するものとする。</p> <p>※3 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特質すべき便益があった場合に評価する項目である。</p> <p>※4 「4」～「6」は加点評価のみとする。また、法令遵守等は減点評価のみとする。</p> <p>※5 所見は減点項目があった場合に記載する。</p> <p>※6 各考査項目ごとの採点は、考査項目別運用表によるものとし、検査職員 (完成) の評価に先立ち、監督員、主任監督員、担当課長が行う。</p> <p>※7 法令遵守等の評価は、担当課長が行う。</p> <p>※8 評価点合計は、四捨五入により整数とする。</p>																									

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(監督員)

<土木工事編>

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
1. 施工体制  評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。 (「※」は必須項目)	I. 施工体制一般	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	※ 当面運用しない ※ ※	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。 ② <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前又は施工方法が確定した時期に提出している。 ③ <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 ④ <input type="checkbox"/> 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。 ⑤ <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。 ⑥ <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 ⑦ <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 ⑧ <input checked="" type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 ⑨ <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 ⑩ <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。 ⑪ <input type="checkbox"/> その他 理由：				<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。  上記該当があれば…… d	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記該当があれば…… e
		<メモ> _____ _____ _____		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は左の□を空白とする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ 0%）=（ 0）評価数 /（ 3）対象評価項目数 ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。			該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が80%未満…………… c
	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	※ ※ ※	「評価対象項目」 【全体を評価する項目】 ① <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。 ② <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 【現場代理人を評価する項目】 ※ ③ <input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。 ④ <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。 ※ ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 監督職員への報告・連絡を適時及び的確に行っている。 【監理（主任）技術者を評価する項目】 ※ ⑥ <input checked="" type="checkbox"/> 事前協議を踏まえ共通仕様書及び諸基準に基づき、工事書類の簡素化の主旨に則り工事書類を適切に作成し、提出又は提示している。 ※ ⑦ <input checked="" type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 ⑧ <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。 ⑨ <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 ※ ⑩ <input checked="" type="checkbox"/> 監理（主任）技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 ⑪ <input type="checkbox"/> その他 理由：				<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。  上記該当があれば…… d	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記該当があれば…… e
		<メモ> _____ _____ _____		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は左の□を空白とする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ 0%）=（ 0）評価数 /（ 5）対象評価項目数 ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。			該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が80%未満…………… c

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(監督員)

<土木工事編>

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		<p>「評価対象項目」</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。</p> <p>※ ② <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 工事材料を品質に影響が無いよう保管している。</p> <p>※ ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p>※ ⑥ <input checked="" type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p>※ ⑦ <input checked="" type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を保管している。</p> <p>※ ⑨ <input checked="" type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、事前協議に基づき、過不足無く整理している。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由：</p> <p>&lt;メモ&gt;</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>該当項目が90%以上…………… a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が80%未満…………… c</p>				<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば……… d</p>
<p>評価対象項目とする場合は左の<input type="checkbox"/>をチェックする。</p> <p>また、その内容が実施されていれば右の<input type="checkbox"/>をチェックする。</p> <p>(「※」は必須項目)</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は左の<input type="checkbox"/>を空白とする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = (0) 評価数 / (5) 対象評価項目数</p> <p>④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(主任監督員)

＜土木工事編＞

考査項目	細 別	a	b	c	d	e			
2. 施工状況	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である			
	<p>評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。 (「※」は必須項目)</p>	<p>「評価対象項目」</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。</p> <p>② <input checked="" type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した計画工程表を作成している。</p> <p>③ <input checked="" type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。</p> <p>⑥ <input checked="" type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</p> <p>⑦ <input checked="" type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。</p> <p>⑧ <input checked="" type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。</p> <p>⑨ <input checked="" type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> その他 理由： _____</p> <p>＜メモ＞ _____ _____</p> <p>該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が80%未満…………… c</p>			<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば…………… d</p>		<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>上記該当があれば…………… e</p>		
				<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は左の□を空白とする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = (0) 評価数 / (6) 対象評価項目数</p> <p>④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					
	III. 安全対策	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である			
		<p>「評価対象項目」</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。</p> <p>③ <input checked="" type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。</p> <p>⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</p> <p>⑧ <input checked="" type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> その他 理由： _____</p> <p>＜メモ＞ _____ _____</p> <p>該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が80%未満…………… c</p>			<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する。</p> <p>上記該当があれば…………… c</p>		<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば…………… d</p>		<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>上記該当があれば…………… e</p>
				<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は左の□を空白とする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = (0) 評価数 / (3) 対象評価項目数</p> <p>④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(主任監督員)

<土木工事編>

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	IV. 対外関係	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
		<p>「評価対象項目」</p> <p>① <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。</p> <p>② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p>※ ⑥ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：</p> <p>&lt;メモ&gt;</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>		<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば…… d</p>		<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>上記該当があれば…… e</p>	
		<p>該当項目が90%以上…………… a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が80%未満…………… c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は左の<input type="checkbox"/>を空白とする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = (0) 評価数 / (1) 対象評価項目数</p> <p>④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。</p>			

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

<土木工事編>

(主任監督員)

考査項目	細 別	工 種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	土 木	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <input type="checkbox"/>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <input type="checkbox"/>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <input checked="" type="checkbox"/>	<p>出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <input type="checkbox"/>	<p>契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。 引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。</p> <input type="checkbox"/>
該当する項目の <input type="checkbox"/> をチェックする。			<p>※ばらつきの判定は別紙-5参照。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>① 出来形の判定は、工事全般を通じて評定するものとする。                      ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。                      ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理をおこなうものである。                      ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。</p> </div>				

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

<土木工事編>

(主任監督員)

考査項目	細 別	工 種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	土 木	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input checked="" type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a・bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。 引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。
			※ばらつきの判定は別紙-5参照。			① 出来形の判定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理をおこなうものである。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。	
該当する項目の <input type="checkbox"/> をチェックする。							

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(主任監督員)

&lt;土木工事編&gt;

考査項目	細 別	1. 創意工夫キーワード一覧表 (創意工夫が多く見られるリスト)
5. 創意工夫  該当する項目の□をチェックする。	I. 創意工夫	<p>【施工】</p> <input type="checkbox"/> ① 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ② コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ③ 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ④ 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑤ 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑥ 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑦ 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑧ 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑨ 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑩ 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑪ 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑫ 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑬ 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑭ 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑮ ICT活用工事において、必須項目②④⑤でICTを活用した工事。 ※本項目は1点の加点とする。⑯に該当する場合はチェックしない。 <input type="checkbox"/> ⑯ ICT活用工事において、全ての項目(①～⑤)でICTを活用した工事。 ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> ⑰ 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> ⑱ 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 <p>詳細評価内容：</p>
		<p>【新技術活用】</p> <p>当面運用しない <input type="checkbox"/> ① N E T I S 登録技術のうち「有用とされる技術」以外を活用し、活用効果結果を提出している。  ※本項目は2点の加点とする。</p> <p>当面運用しない <input type="checkbox"/> ② N E T I S 評価情報技術のうち「有用とされる技術」を活用し、活用効果結果を提出している。  ※本項目は4点の加点とする。</p> <p>当面運用しない <input type="checkbox"/> ③ N E T I S 評価情報技術のうち「有用とされる技術」を活用し、活用効果調査表を提出している。  ※本項目は4点の加点とする。</p> <p>当面運用しない <input type="checkbox"/> ④ N E T I S 登録技術のうち事後評価未実施技術及び「有用とされる技術」以外の新技術を活用し、発注者による活用効果調査結果の総合評価点が120点以上である。  ※本項目は4点の加点とする。  ※新技術の活用に関する上記4項目での加点は最大4点とする。  ※評定者は、発注者及び請負者の双方による全ての活用効果調査表を確認した上で加点を行う。  なお、加点対象は請負者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は、加点措置を行わないものとする。  ※ここで、「有用とされる技術」とは、推奨技術、準推奨技術、設計比較対象技術、活用促進技術、小実績優良技術をいう。</p> <p>詳細評価内容：</p>
		<p>【品質】</p> <input type="checkbox"/> ① 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ② コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ③ 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ④ 配筋、溶接作業等に関する工夫。 <p>詳細評価内容：</p>
		<p>【安全衛生】</p> <input type="checkbox"/> ① 建設業労働災害防止協会が定める指針等に基づく安全衛生教育を実施している。 ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> ② 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> ③ 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ④ 現場事務所、労働者宿舍等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑤ 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑥ 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑦ 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ⑧ 環境保全に関する工夫。 <p>詳細評価内容：</p>
		<p>評点： 0点</p>

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。

※2. 評価は各項目において1つ1点が付されれば1, 2, 4点で評価し、最大7点の加点評価とする。

※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。

※4. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。

※5. 創意工夫の評価条件は、実施に先立って施工計画書や工事打合せ簿で提案されていること、効果が確認できることが必要である。

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(担当課長)

<土木工事編>

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況  該当する項目の□をチェックする。	II. 工程管理	□ 優れている	□ やや優れている	■ 他の評価に該当しない	□ やや劣っている	□ 劣っている
		「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 ② <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 ③ <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、夜間工事の回避等を行い、工事による地域への影響を軽減させた。 ④ <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 ⑤ <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 ⑥ <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 ⑦ <input type="checkbox"/> その他 理由：  <メモ>  _____ _____ _____			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記該当があれば……… d	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記該当があれば……… e
	III. 安全対策	□ 優れている	□ やや優れている	■ 他の評価に該当しない	□ やや劣っている	□ 劣っている
		「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 ② <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 ③ <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 ④ <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 ⑤ <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 ⑥ <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 ⑦ <input type="checkbox"/> その他 理由：  <メモ>  _____ _____ _____			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記該当があれば……… d	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記該当があれば……… e
		該当項目が3項目以上…………… a	該当項目が1～2項目…………… b	該当項目なし…………… c		

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

<土木工事編>

(主任監督員)

考査項目	細 別	対 応 事 項	【事例】 具体的な施工条件等への対応策
該当する項目の□をチェックする。	I. 施工条件への対応	I 構造物の特殊性への対応 (下記の対応事項に1つ以上し点がつけば4点の加点とする。) ① <input type="checkbox"/> 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事 ② <input type="checkbox"/> 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事 ③ <input type="checkbox"/> その他 理由：	(①、について) ・ 切土の土工量 20万㎡以上 ・ 盛土の土工量 15万㎡以上 ・ 護岸・築堤の平均高さ 10m以上 ・ トンネル(シールド)直径 8m以上 ・ ダム用水門 設計水深25m以上 ・ 樋門・樋管の内空断面 15㎡以上 ・ 揚排水機場の吐出管径 2000mm以上 ・ 堰又は水門の最大径間長25m以上 ・ 堰又は水門の径間数 3 径間以上 ・ 堰又は水門の扉体面積50㎡/門以上 ・ トンネル(開削工法)の開削深さ20m以上 ・ トンネル(NATM)内空平均断面積100㎡以上 ・ トンネル(沈埋工法)の内空平均断面300㎡以上 ・ 海岸堤防、護岸、突堤又は離岸堤の水深10m以上 ・ 地滑り防止工 幅100m以上かつ法長150m以上 ・ 浚渫工の浚渫土量 100万㎡以上  (②、について) ・ 砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。  ・ 鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。  ・ 供用中の道路トンネルの拡幅工事。
		II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応 (下記の対応事項に1つ以上し点がつけば6点の加点とする。) ④ <input type="checkbox"/> 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事 ⑤ <input type="checkbox"/> 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事 ⑥ <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 ⑦ <input type="checkbox"/> 現道上での交通規制に大きく影響する工事 ⑧ <input type="checkbox"/> 事故や災害発生直後等の緊急的な対応が必要な工事 ⑨ <input type="checkbox"/> 施工箇所が広範囲にわたる工事 ⑩ <input type="checkbox"/> その他 理由：	(④、について) ・ 供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。 ・ 市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 ・ 監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。 (⑤、について) ・ ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。 ・ 地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事。 ・ そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。
		III 厳しい自然・地盤条件への対応 (下記の対応事項に1つ以上し点がつけば4点の加点とする。) ⑪ <input type="checkbox"/> 特殊な地盤条件への対応が必要な工事 ⑫ <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 ⑬ <input type="checkbox"/> 被災箇所の措置や急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事 ⑭ <input type="checkbox"/> 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事 ⑮ <input type="checkbox"/> 維持補修工事等規模に比べて地元調整等の手間がかかる工事(新設) ⑯ <input type="checkbox"/> その他 理由：	(⑬、について) ・ 河川内の橋脚工事において地下水位が高くウエルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事。 ・ 支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎等に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。 ・ 施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要が生じた工事。  (⑭、について) ・ 海岸又は河川区域内のため設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 ・ 潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台を設置した工事。
		IV 長期工事における安全確保への対応 (下記に1つ以上し点がつけば6点の加点とする。) ⑰ <input type="checkbox"/> 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事(全面一時中止期間は除く) ※但し、文書指示に至らない事故は除く。 ⑱ <input type="checkbox"/> その他	(⑱、について) ・ 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事(法面工は除く)。 ・ 斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。 ・ 土石流危険渓流に指定された区域内における工事 ・ 被災箇所における二次災害の危険性に対する注意が必要とされる工事。  (⑲、について) ・ イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事
評 価	評点： <b>0点</b>		※1. 工事特性は、最大20点の加算評価とする。 ※2. 評価に当たっては、監督員、主任監督員等の意見も参考に評価する。

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

＜土木工事編＞

(担当課長)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 地域への貢献が優れている	<input type="checkbox"/> 地域への貢献がやや優れている	<input type="checkbox"/> 地域への貢献が良好である	<input type="checkbox"/> 地域への貢献がやや良好である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない
該当する項目 の□をチェッ クする。		<p>① <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> その他 理由：</p> <p>&lt;メモ&gt;</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>該当項目が4項目以上…………… a</p> <p>該当項目が3項目以上…………… a'</p> <p>該当項目が2項目以上…………… b</p> <p>該当項目が1項目以上…………… b'</p> <p>該当項目なし…………… c</p>				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(担当課長)

考 査 項 目	法 令 遵 守 等 の 該 当 項 目 一 覧 表				
7. 法令遵守等					
該当する項目の <sub>○</sub> をチェックする。	● 総合評価落札方式の工事				
	措置内容		措置点数	項目数	総合点数
	1. 技術提案				
	<input type="checkbox"/>	技術提案 ( ) 理由 ( )	- 10点	0	0
	2. 配置予定技術者				
	<input type="checkbox"/>	評価項目名 ( ) 理由 ( )	- 10点	-	0
	<input type="checkbox"/>	評価項目名 ( 同等以上の技術者がいない場合 )	- 10点	-	0
	<input type="checkbox"/>	評価項目名 ( 品質確保計画書②を実施した(文書注意2回以上)(入札参加資格を満たさない) 理由 ( )	- 8点	-	0
	3. その他				
	<input type="checkbox"/>	評価項目名 ( ) 理由 ( )	- 10点	0	0
	<input type="checkbox"/>	項目該当なし			
	<input type="checkbox"/>	対象工事ではない			
			減点	0点	
	● 総合評価落札方式以外の工事				
	措置内容		措置点数	項目数	総合点数
1. 配置技術者の変更(同等以上の技術者がいない場合)					
<input type="checkbox"/>	評価項目名 ( 同等以上の技術者がいない場合 )	- 10点	-	-	
<input type="checkbox"/>	評価項目名 ( 品質確保計画書②を実施した(文書注意2回以上)(入札参加資格を満たさない) 理由 ( )	- 8点	-	-	
		減点	0点		
● 法令遵守事項等					
措置内容		措置点数		総合点数	
●同じ措置が繰り返されれば検討を要する、又は、3回以上の措置があった場合必ずチェック。(総合点数を、必ず右の欄に直接入力すること。)					
●1回目の措置について(下記の該当項目を1つ選択すること。該当がない場合、最下段の該当なしをチェックすること。)					
<input type="checkbox"/>	1. 指名停止3ヶ月以上	- 20点		-	
<input type="checkbox"/>	2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点		-	
<input type="checkbox"/>	3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点		-	
<input type="checkbox"/>	4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点		-	
<input type="checkbox"/>	5. 文書指示相当	- 8点		-	
<input type="checkbox"/>	6. 嚴重注意相当	- 5点		-	
<input type="checkbox"/>	7. 口頭注意相当	- 3点		-	
<input checked="" type="checkbox"/>	8. 該当項目なし			0	
●2回目の措置あり(下記の該当項目を1つだけ選択すること、複数選択しない。1回目を必ず選択しておくこと。)					
<input type="checkbox"/>	1. 指名停止3ヶ月以上	- 20点		-	
<input type="checkbox"/>	2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点		-	
<input type="checkbox"/>	3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点		-	
<input type="checkbox"/>	4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点		-	
<input type="checkbox"/>	5. 文書指示相当	- 8点		-	
<input type="checkbox"/>	6. 嚴重注意相当	- 5点		-	
<input type="checkbox"/>	7. 口頭注意相当	- 3点		-	
		減点	0点		
① 本評価項目(7. 法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が右記の対応事例で上表の措置があった」場合に適用する。 ② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。 ③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。					
1. 受注者の責により技術提案の評価した内容を満足する施工が行われない場合は、その1項目につき工事成績評定を10点減ずる措置を行う。 (「理由」欄に履行されていない具体的内容及び「項目数」の欄に項目数を記入する)					
2. 受注者の責により <sub>○</sub> を配置または使用する旨を誓約した場合において <sub>○</sub> を配置または使用しなかった場合は工事成績評定を10点減ずる措置を行う。 (「理由」欄に配置または使用されなかった <sub>○</sub> を記入する)					
3. 「配置技術者の変更(同等以上の技術者がいない場合)」について ・配置技術者の変更において、同等以上の技術者がいない場合は、「2. 配置予定技術者の能力」で評価する。 ・評価においては、評価項目名に「同等以上の技術者がいない場合」と記入し <sub>○</sub> の欄をチェックし10点減点する。 ・さらに、入札参加資格を満たさない場合の品質確保計画書②の実施において、文書注意2回以上行って実施した場合は、評価項目名に「品質確保計画書②を実施した(文書注意2回以上)」と記入し <sub>○</sub> の欄をチェックし8点減点する。					
4. 1. ～3. により減点措置がない場合は、「4. 項目該当なし」をチェックする					
5. 総合評価落札方式対象工事でない場合は、「5. 対象工事でない」をチェックする					
1. ・配置技術者の変更において、同等以上の技術者がいない場合に適用する。 ・評価においては、評価項目名に「同等以上の技術者がいない場合」と記入し <sub>○</sub> の欄をチェックし10点減点する。 ・さらに、入札参加資格を満たさない場合の品質確保計画書②の実施において、文書注意2回以上行って実施した場合は、評価項目名に「品質確保計画書②を実施した(文書注意2回以上)」と記入し <sub>○</sub> の欄をチェックし8点減点する。					
【左記の表で評価する場合の対応事例】					
1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。					
2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。					
3. 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。					
4. 廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。					
5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。					
6. 建設業法に違反する事実が判明した。例)一括下請け、技術者の専任違反等					
7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。					
8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。					
9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。					
10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。					
11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。					
12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。					
13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。					
14. 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。					
15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書注意等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。					
16. その他 理由：					

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

<土木工事編>

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>「評価対象項目」</p> <p>※ ① <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</p> <p>※ ② <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前又は施工方法が確定した時期に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。</p> <p>※ ③ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合（工期や数量等の軽微な変更は除く）は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料を品質に影響が無いよう保管していることが確認できる。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般で行っていることが確認できる。</p> <p>※ ⑪ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を事前協議に基づき過不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 工事の関係書類を事前協議に基づき過不足なく作成していることが確認できる。（平成31年4月1日以降契約工事より適用）</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準の設定、管理方法が工種毎に明確であり、その内容に基づき管理していることが確認できる。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工環境監理者の活用工事において、施工環境監理者の提案、指導に基づき、周辺海域の自然環境や水生生物の生育環境に配慮した施工を行っている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：</p> <p style="text-align: center;">&lt;メモ&gt;</p> <hr/> <hr/> <hr/> <p style="text-align: center;">該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が80%未満…………… c</p>				<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記該当があれば……… d</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、検査職員から文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記該当があれば……… e</p>
<p>評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。 （「※」は必須項目）</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は左の□を空白とする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ 0% ） = （ 0 ） 評価数 / （ 4 ） 対象評価項目数</p> <p>④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

<土木工事編>

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																					
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。 <input type="checkbox"/>	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。 <input type="checkbox"/>	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。 <input type="checkbox"/>	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内(50%以内含む)で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。 <input type="checkbox"/>	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a~b'に該当しない。 <input checked="" type="checkbox"/>	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/>	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。 <input type="checkbox"/> 引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。																					
		「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 出来形管理が出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真(監督職員が臨場した箇所を除く)で確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 ⑤ <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 理由：  <メモ>  _____ _____ _____					【ばらつきの評価】 管理項目を設定していない いずれかの項目が規格値を満足し、a~b'に該当しない管理項目を設定していない		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価項目の該当数</th> <th colspan="4">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>a~b'に該当しない</th> <th>管理項目を設定していない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4項目以上</td> <td>a</td> <td>b</td> <td rowspan="2">c</td> <td rowspan="2">c</td> </tr> <tr> <td>3項目以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>2項目以上</td> <td>b'</td> <td>b'</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価項目の該当数	ばらつきで判断可能				50%以下	80%以下	a~b'に該当しない	管理項目を設定していない	4項目以上	a	b	c	c	3項目以上	a'	b	2項目以上	b'	b'
評価項目の該当数	ばらつきで判断可能																												
	50%以下	80%以下	a~b'に該当しない	管理項目を設定していない																									
4項目以上	a	b	c	c																									
3項目以上	a'	b																											
2項目以上	b'	b'																											
① 出来形の評定は、工事全般を通したものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。 ④ 出来形管理項目が規格値を満足しているが、一般的な管理項目(a~b'に該当しない)の工事は「c」評価とする。 ⑤ 出来形管理項目を設定していない又は少ない工事は「c」評価とする。																													

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	細 別	工 種		a	a'	b	b'	c	d	e																									
				<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																									
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質総合評価  ●土木共通	多工種複合工事	■	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-5参照。				<input type="checkbox"/> 品質管理項目がない又は少ない工事 <input type="checkbox"/> 品質管理項目が一般的な工事 <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しているが、測定頻度以下であった。 上記該当があれば・・・c		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 上記該当があれば・・・d <input type="checkbox"/> 「施工が原因で許容できないクラックが発生したが、無処理のまま完成検査を受検し、手直し指示を受けた」等が見られたら、「e評価」とする。 上記該当があれば・・・e																									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当工種</th> <th>各工種の評価値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		該当工種	各工種の評価値 (%)		0%						<table border="1"> <thead> <tr> <th>多工種工事の評価値</th> <th>0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">※各工種毎（最大3工種）の評価値を算出する</td> </tr> </tbody> </table>		多工種工事の評価値	0	※各工種毎（最大3工種）の評価値を算出する		※各工種の単純平均														
				該当工種	各工種の評価値 (%)																														
	0%																																		
多工種工事の評価値	0																																		
※各工種毎（最大3工種）の評価値を算出する																																			
●判断基準 <input type="checkbox"/> <A> 対象工事がばらつきによる評価が不適切な工事（浚渫工、取壊し工等） 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が60%未満・・・c なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を越える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで判断する。		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を越える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	【ばらつきの評価】 <b>ばらつきが50%以下</b> ばらつきが50%以下 ばらつきが80%以下 ばらつきが80%を超える ばらつきで判断不能	
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を越える																																
90%以上	a	a'	b	b																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															
		主たる1工種のみで評価	<input type="checkbox"/>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工 種 名</th> <th>評 価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>各シートの判断基準による。</td> </tr> </tbody> </table>		工 種 名	評 価		各シートの判断基準による。																										
工 種 名	評 価																																		
	各シートの判断基準による。																																		
		●クラック	<input type="checkbox"/>	「施工が原因で許容できないクラックが発生し、有識者の意見に基づく処置をしている」等が見られたら、「c評価」とする。																															

考査項目	細別	工 種		a	b	c	d																
				<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている																
3. 出来形及び出来ばえ	III. 出来ばえ総合評価	多工種複合工事	■	<table border="1"> <thead> <tr> <th>選 定 工 種</th> <th>各工種の評価対象項目総数</th> <th>各工種の選定した評価項目数</th> <th>評 価 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 土工事（切土、盛土、堤防等工事）</td> <td>5</td> <td>0</td> <td rowspan="3">0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			選 定 工 種	各工種の評価対象項目総数	各工種の選定した評価項目数	評 価 値	1. 土工事（切土、盛土、堤防等工事）	5	0	0%				計	5	0	●判断基準 該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上80%未満・・・b 該当項目が40%以上60%未満・・・c 該当項目が40%未満・・・d		
				選 定 工 種	各工種の評価対象項目総数	各工種の選定した評価項目数	評 価 値																
				1. 土工事（切土、盛土、堤防等工事）	5	0	0%																
計	5	0																					
評価値 (0%) = (0) 評価合計 / (5) 対象項目総数合計																							
		主たる1工種のみで評価	<input type="checkbox"/>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工 種 名</th> <th>各工種の考査項目総数</th> <th>各工種の選定した評価項目数</th> <th>評 価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>各シートの判断基準による。</td> </tr> </tbody> </table>		工 種 名	各工種の考査項目総数	各工種の選定した評価項目数	評 価				各シートの判断基準による。										
工 種 名	各工種の考査項目総数	各工種の選定した評価項目数	評 価																				
			各シートの判断基準による。																				

### 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(検査職員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。	II. 品質  <b>土工事 (切土、盛土、堤防等工事)</b>	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ※ ばらつきの判断は別紙-5参照。 「評価対象項目」 【切土】 ① <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 切取面以下（法面を含む）に有害な亀裂が発生しないよう丁寧に施工していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 切取防護柵を確実に施工し、適切に使用されていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工中の地山の挙動を監視しているのが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 湧水処理が適切に行われている。 ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 汚濁・流出防止対策が適切に行われている。 ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  【盛土、堤防等工事】 ① <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> C B R 試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。 ⑪ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  <メモ> _____ _____ _____  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                         ① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。                          ② 評価対象項目数を母数として、比率（％）計算の値で評価する。                          ③ 評価値（0％）＝（0）評価項目数／（1）評価対象項目数                          ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする。                     </div>	<input type="checkbox"/> やや劣っている  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば…… d	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。  上記該当があれば…… e					
III. 出来ばえ	<b>土工事 (切土、盛土、堤防等工事)</b>	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている	
	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 ② <input type="checkbox"/> 通りが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 ④ <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					●判断基準 該当項目が5項目以上…………… a 該当項目が4項目…………… b 該当項目が3項目…………… c 該当項目が2項目以下…………… d		

【ばらつきの評価】  
**ばらつきが50%以下**  
 いずれか選択  
 ばらつきが50%以下  
 ばらつきが80%以下  
 ばらつきが80%を超える  
 ばらつきで判断不能

	●判断基準				
	ばらつきで判断可能		ばらつきで判断不能		
	50%以下	80%以下	80%を超える		
評価値	90%以上	a	a'	b	b'
	75%以上90%未満	a'	b	b'	c
	60%以上75%未満	b	b'	c	c'
	60%未満	b'	c	c'	d

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで判断する。



### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形及び出来ばえ  評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。	Ⅱ. 品質  <b>コンクリート2次製品</b>	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																											
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】  ※ ばらつきの判断は別紙-5参照。		「評価対象項目」 【共通】 ① <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書又は試験成績書で確認出来る。 ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められた条件が満足されていることが、書類で確認出来る。 ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられ、構造物の基礎材料の材質及び締固め等が適切であることが確認できる。 【水路等掘付工】 ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 継目部の施工にあたって、付着、水密性を保ち段差がないことが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 側溝蓋、グレーチング等の附帯構造物がゆるみがなく固定されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ 【擁壁掘付工】 ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支持地盤の地耐力が平板載荷試験等で確認されていることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 目地施工が設計図書に適合し、接合面の付着・水密性が確保されていることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 調整コンクリートの材質及び施工方法が適切であることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ 【(大型)ブロック積(張)、石積(張)工】 ⑪ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支持地盤の地耐力が平板載荷試験等で確認されていることが確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 裏込材、胴込めコンクリートの充填または締固めが充分で、空隙が生じていないことが確認できる。 ⑬ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 目地の処理及び施工間隔、また、水抜きパイプの配置及び吸出し防止対策が適切に施工されていることが確認できる。 ⑭ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ 【補強土壁工等】 ⑮ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められたタイバー、ストリップ等の補強材料の設置位置、延長等が資料により確認できる。 ⑯ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土材料の土質試験を行い、締め固めを適切な条件で行っていることが確認できる。 ⑰ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められた暗渠排水管等の排水施設の設置位置、断面、延長等が、資料により確認できる。 ⑱ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 壁面に接するフィルター材(砕石等)の品質、施工幅及び締め固め方法が適切であることが確認できる。 ⑲ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  <メモ> _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば……d		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。  上記該当があれば……e																											
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                         【ばらつきの評価】                          ばらつきが50%以下                          いずれか選択                          ばらつきが80%以下                          ばらつきが80%を超える                          ばらつきで判断不能                     </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                         ●判断基準  <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>                         注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで判断する。                     </div>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																
90%以上	a	a	b	b																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															
Ⅲ. 出来ばえ		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている																												
		「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 構造物に有害なひび割れや欠損がない。 ② <input type="checkbox"/> 構造物の通りがよい。 ③ <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等がよい。 ④ <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけがよい。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<メモ> _____ _____ _____ _____ _____		●判断基準 該当項目が4項目以上……………a 該当項目が3項目……………b 該当項目が2項目……………c 該当項目が1項目以下……………d																													

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(検査職員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																																			
3. 出来形及び出来ばえ  評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。	II. 品質  <b>防護柵(網)・標識・区画線等設置工事</b>	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																																			
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ※ ばらつきの判断は別紙-5参照。 「評価対象項目」 【防護柵(網)・標識設置工事】 ① <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱等の規定を満足していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  【区画線等設置工事】 ① <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するソナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  <メモ> _____ _____ _____ _____  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                         ① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。                          ② 評価対象項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                          ③ 評価値(%) = ( 〇 ) 評価項目数 / ( 1 ) 評価対象項目数                          ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする。                     </div>						品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば…… d		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。  上記該当があれば…… e																																	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <b>【ばらつきの評価】</b>  <b>ばらつきが50%以下</b>                      いずれか選択                      ばらつきが50%以下                      ばらつきが80%以下                      ばらつきが80%を超える                      ばらつきで判断不能                 </div>																																									
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="4">●判断基準</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ばらつきで判断可能</th> <th colspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上75%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで判断する。</p>						評価値	●判断基準				ばらつきで判断可能		ばらつきで判断不可能			50%以下	80%以下	80%を超える		90%以上	a	a'	b	b	75%以上75%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
評価値	●判断基準																																										
	ばらつきで判断可能		ばらつきで判断不可能																																								
	50%以下	80%以下	80%を超える																																								
90%以上	a	a'	b	b																																							
75%以上75%未満	a'	b	b'	b'																																							
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																							
60%未満	b'	c	c	c																																							
	III. 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている																																				
	<b>防護柵(網)・標識・区画線等設置工事</b>	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 通りが良い。 ② <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。(区画線等の視認性が良い。) ③ <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。(区画線等の塗料の塗布が均一である。) ④ <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。(区画線等の接着状態が良い。) ⑤ <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。(区画線等施工前の清掃が入念に実施されている。) ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <メモ> _____ _____ _____ _____						●判断基準 該当項目が5項目以上…………… a 該当項目が4項目…………… b 該当項目が3項目…………… c 該当項目が2項目以下…………… d																																			





## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

<土木工事編>

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ  評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。	II. 品質  <b>法面工事</b>	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																														
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]		※ ばらつきの判断は別紙-5参照。		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <b>【ばらつきの評価】</b>                      ばらつきが50%以下                      ばらつきが80%以下                      ばらつきが80%を超える                      ばらつきで判断不能                 </div> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse; width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで判断する。</p>			ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	a	a'	b'	b	90%以上	a	b	b'	b'	75%以上90%未満	b	b'	c	c	60%以上75%未満	b'	c	c	c	60%未満		
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
	50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	a	a'	b'	b																																		
90%以上	a	b	b'	b'																																		
75%以上90%未満	b	b'	c	c																																		
60%以上75%未満	b'	c	c	c																																		
60%未満																																						
「評価対象項目」 【共通】 ① <input checked="" type="checkbox"/> 施工面を平滑に仕上げていることが確認できる。（特に法砕工、コンクリート又はモルタル吹付工関係） ② <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ 【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】 ① <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ 【コンクリート又はモルタル吹付工関係】 ① <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ 【現場打法砕工関係（プレキャスト法砕工含む）】 ① <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 層間にはく離が無いことが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ <メモ> _____ _____ _____ _____																																						
III. 出来ばえ	法面工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている			<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている																															
「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 通りが良い。 ② <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 ③ <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 ④ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <メモ> _____ _____ _____		●判断基準 該当項目が3項目以上 . . . . . a 該当項目が2項目 . . . . . b 該当項目が1項目 . . . . . c 該当項目なし . . . . . d																																				
① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。 ② 評価対象項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（0%）=（0）評価項目数 / （1）評価対象項目数 ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする。																																						



### 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(検査職員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。	II. 品質  ため池工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ※ ばらつきの判断は別紙-5参照。 「評価対象項目」 ① <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。 ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 基礎処理施工要領及び盛立要領書に示された規定に従い適切に実施されている。 ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面及び法面が平滑に仕上げられている。 ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように排水対策を実施した。 ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 気象条件が考慮した施工が確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立、継ぎ手部、かぶり等は工事図面に示されたとおりに施工している。 ⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの供試体が当該現場のものであることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  <メモ> _____ _____ _____ _____ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                         ① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。                          ② 評価対象項目数を母数として、比率（％）計算の値で評価する。                          ③ 評価値（0％）＝（0）評価項目数 / （1）評価対象項目数                          ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする。                     </div>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば…… d	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。  上記該当があれば…… e
III. 出来ばえ	ため池工事	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている	
		「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 土工の仕上げがよい。 ② <input type="checkbox"/> 土工の構造物等へのすりつけがよい。 ③ <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌がよい。 ④ <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りがよい。 ⑤ <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等がよい。 ⑥ <input type="checkbox"/> 漏水がない。 ⑦ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <メモ> _____ _____ _____					●判断基準 該当項目が6項目以上…………… a 該当項目が5項目…………… b 該当項目が4項目…………… c 該当項目が3項目以下…………… d	

【ばらつきの評価】  
ばらつきが50%以下  
いすれか選択  
ばらつきが50%以下  
ばらつきが80%以下  
ばらつきが80%を超える  
ばらつきで判断不能

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b'
75%以上90%未満	a'	b	b'	c
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで判断する。



## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																																			
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質  <b>港湾工事 (海岸築造工事)</b>	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																																			
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-5参照。						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。  上記該当があれば……e																																		
評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。  また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。		【評価対象項目】 【共通】 ① <input checked="" type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 既設構造物に影響のないよう十分検討して施工されていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 航行船舶に影響のないよう十分検討して施工されていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 材料等の品質に異常値が想定されている場合、品質確認に必要な試験等が行われていることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 気象・海象を十分調査して施工されていることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 一般船に十分注意して施工していることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 作業船が十分管理下におかれ、統率されていることが確認できる。 【浚渫・床掘関係】 ① <input type="checkbox"/> 土砂処分における運搬途中で漏出がないように施工していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 浚渫工又は床掘工について仕様書に定められた施工上の注意事項が守られていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 潮位及び潮流、波浪等の状況を十分把握して施工されていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 土質改良を適切に行っていることが記録で確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 土捨場土量に制約がある場合、適切な土量で、許容範囲に精度良く平坦に仕上がっていることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 土捨場に制約がなく、深堀しても周辺構造物に影響がない場合、今後の埋没も考慮し、深く平坦に仕上がっていることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 浚渫・床掘時に濁り防止に十分注意して、漏出がないように施工していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 浚渫工又は床掘工において、作業現場の土質条件、海象条件、周辺海域の利用状況を考慮して、効果的作業が可能な作業船を選定していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 土砂運搬において、施工の効率、周辺海域の利用状況を考慮して、土砂の運搬経路を決定していることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> 床掘工において、底面、法面の施工で出来形の許容範囲を超えた場合、置換材と同等以上の材料で埋戻しを行っていることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> 置換材の規格・品質が試験成績表等（現物照合を含む）で確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> 砲弾等の爆発物が発見された場合、関係機関への報告が速やかになされていることが確認できる。 【地盤改良関係】 ① <input type="checkbox"/> 改良材料の品質管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> サトドレーン・砕石ドレーン・サトコバクォンバ 体及びロッドコバクォンバが連続した一様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> P・Pドレーンが計画深度まで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できるとともに、打設を完了したペーパードレーンの頭部が保護され、排水効果が維持されていることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録等から、仕様書に定められている事項が確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 前記以外の改良方法について、記録から仕様書に定められている事項が確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 盛上り土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 捨石、被覆石等の石材は、扁平細長でなく、風化凍壞の恐れがないものが使用されていることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 施工面から浮泥等の品質の害となるものを除去してから施工されていることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> マットの施工が平滑に仕上げられていることが記録により確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> 捨石、被覆及び根固め石の施工が平滑に仕上げられていることが記録により確認できる。 【マット、捨石及び均し関係】 ① <input type="checkbox"/> 捨石、被覆石など材料の規格・品質が試験成績表等（現物照合を含む）で確認できる。 ② <input type="checkbox"/> マットが破損なく所定の幅で重ね合わせられていることが写真記録等により確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 捨石、被覆及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録により確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 裏込めが既設構造物及び砂防目地の破損がなく施工され、記録により確認できる。 【本体：杭及び矢板、控工関係】 ① <input type="checkbox"/> 鋼材の規格・数量がミルシート等（現物照合を含む）で確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 鋼材の保管にあたり、変形及び塗覆面に損傷を与えないよう、適切に処置されていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 杭及び矢板に損傷及び補修痕がなく施工されていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 杭及び矢板の打込の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 腹起し材を全長にわたり規定の水平高さに取り付け、ボルトで十分締め付け矢板壁に密着させていることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> タイロッドは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されていることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> タイワイヤーは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されていることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 【本体：ケーソン据付、ブロック据付関係】 ① <input type="checkbox"/> ケーソン仮置に先立ち仮置場を調査し、仮置作業が所定の位置に異常なく行われていることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> ケーソン据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> ケーソン据付等及び中詰においてケーソン及び既設構造物等の破損がなく施工されていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> コウバトの据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われていることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> ブロック据付等においてブロック及び既設構造物等の破損がなく施工されていることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> ケーソンえい航に先立ち、気象・海象を十分調査し、適切な時期を選定されていることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> ケーソンえい航に先立ち、上蓋、安全ネット又は吊り足場等を設置し、墜落防止の措置を講じていることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> ケーソン注水時の隔壁の水頭差が1m以内になるように管理されていることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> ケーソン仮置き、据付の時期について、仕様書を満足するよう実施されていることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> 中詰において海上漏出がないように施工されていることが確認できる。																																									
		【ばらつきの評価】 <b>ばらつきが50%以下</b> いばらつきが60%以下 ばらつきが80%以下 ばらつきが80%を超える ばらつきで判断不能																																									
		●判断基準																																									
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th colspan="2">80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a'	b	b		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c		
	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能																																						
	50%以下	80%以下	80%を超える																																								
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																						
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																						
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																						
	60%未満	b'	c	c	c																																						
		注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで判断する。																																									

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(検査職員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 <b>港湾工事 (海岸築造工事) (つづき)</b>	<p>【コンクリート関係】</p> <p>① <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び現場練りコンクリートの場合は試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度、W/C、最大骨材粒径、塩基総量等）が確認できる。</p> <p>② <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等を試験した結果が確認できる。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種が仕様書に定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> コンクリート強度を管理し必要な強度に達した後に型枠、支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格が品質を証明する書類で確認できる。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> コンクリート打設までさび、どろ、油等の有害物質が鉄筋に付着しないよう保管管理がされていることが確認できる。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が設計図書を満足したものであることが確認できる。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> サーマーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保していることが確認できる。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、仕様書に定められた通り行われていることが確認できる。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。</p> <p>【全体】</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由： _____</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。</p> <p>② 評価対象項目数を母数として、比率（％）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ 0 ％）＝（ 0 ）評価項目数 / （ 1 ）評価対象項目数</p> <p>④ なお、評価対象項目数が 2 項目以下の場合は、 C 評価とする。</p> </div>						
	III. 出来ばえ	<p><input type="checkbox"/> 優れている</p> <p><input type="checkbox"/> やや優れている</p> <p><input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている</p>	<p>「評価対象項目」</p> <p>① <input type="checkbox"/> 構造物の通りがよい。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 構造物等の表面及び端部の仕上げがよい。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> クラックがない（コンクリート工事が含まれる場合）</p> <p style="text-align: right;">●判断基準                  該当項目が 5 項目以上 . . . . . a                  該当項目が 4 項目 . . . . . b                  該当項目が 3 項目 . . . . . c                  該当項目が 2 項目以下 . . . . . d</p> <p>&lt;メモ&gt;</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>					

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
<p>3. 出来形及び出来ばえ</p> <p>評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。</p>	<p>II. 品質</p> <p><b>港湾工事 (浚渫工事)</b></p>	<p><input type="checkbox"/> 優れている</p>	<p><input type="checkbox"/> bより優れている</p>	<p><input type="checkbox"/> やや優れている</p>	<p><input type="checkbox"/> cより優れている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない</p>	<p><input type="checkbox"/> やや劣っている</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>上記該当があれば……d</p>	<p><input type="checkbox"/> 劣っている</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。</p> <p>上記該当があれば……e</p>	
		<p>品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]</p> <p>〔評価対象項目〕 【共通】</p> <p>① <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。                  ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 既設構造物に影響のないよう十分検討して施工されていることが確認できる。                  ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 航行船舶に影響のないよう十分検討して施工されていることが確認できる。                  ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料等の品質に異常値が想定されている場合、品質確認に必要な試験等が行われていることが確認できる。                  ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 気象・海象を十分調査して施工されていることが確認できる。                  ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一般船に十分注意して施工していることが確認できる。                  ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業船が十分管理下におかれ、統率されていることが確認できる。</p> <p>【浚渫・床掘関係】</p> <p>① <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土砂処分における運搬途中で漏出がないように施工していることが確認できる。                  ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 浚渫又は床掘工について仕様書に定められた施工上の注意事項が守られていることが確認できる。                  ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 潮位及び潮流、波浪等の状況を十分把握して施工されていることが確認できる。                  ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土質改良を適切に行っていることが記録で確認できる。                  ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土捨場土量に制約がある場合、適切な土量で、許容範囲に精度良く平坦に仕上がっていることが確認できる。                  ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土捨場に制約がなく、深掘しても周辺構造物に影響がない場合、今後の埋没も考慮し、深く平坦に仕上がっていることが確認できる。                  ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 浚渫・床掘時に濁り防止に十分注意して、漏出がないように施工していることが確認できる。                  ⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 浚渫又は床掘工において、作業現場の土質条件、海象条件、周辺海域の利用状況を考慮して、効果的作業が可能な作業船を選定していることが確認できる。                  ⑨ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土砂運搬において、施工の効率、周辺海域の利用状況を考慮して、土砂の運搬経路を決定していることが確認できる。                  ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 床掘工において、底面、法面の施工で出来形の許容範囲を超えた場合、置換材と同等以上の材料で埋戻しを行っていることが確認できる。                  ⑪ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 置換材の規格・品質が試験成績表等（現物照合を含む）で確認できる。                  ⑫ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 砲弾等の爆発物が発見された場合、関係機関への報告が速やかになされていることが確認できる。                  ⑬ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____</p> <p>&lt;メモ&gt; _____ _____ _____</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。                  ② 評価対象項目数を母数として、比率（％）計算の値で評価する。                  ③ 評価値（％）＝（ 〇 ）評価項目数／（ 1 ）評価対象項目数                  ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする。</p> </div> <p style="text-align: right;">●判断基準                  評価値が90％以上・・・・・・ a                  評価値が80％以上90％未満・・ a'                  評価値が70％以上80％未満・・ b                  評価値が60％以上70％未満・・ b'                  評価値が60％未満・・・・・・ c</p>							
<p>III. 出来ばえ</p> <p><b>港湾工事 (浚渫工事)</b></p>		<p><input type="checkbox"/> 優れている</p>		<p><input type="checkbox"/> やや優れている</p>		<p><input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている</p>	<p>●判断基準                  該当項目が3項目以上・・・・・・ a                  該当項目が2項目・・・・・・ b                  該当項目が1項目・・・・・・ c                  該当項目なし・・・・・・ d</p> <p>&lt;メモ&gt; _____ _____ _____</p>	

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 <b>基礎工事及び地盤改良工事</b>	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																												
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-5参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。  上記該当があれば……e																												
評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。	<b>基礎工事及び地盤改良工事</b>  「評価対象項目」 【杭関係（コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等）】 ① <input checked="" type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 配筋、スパーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てに当たり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 ⑬ <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ 【地盤改良関係】 ⑭ <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑮ <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 ⑯ <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 ⑰ <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 ⑱ <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  <メモ> _____ _____ _____ _____	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <b>【ばらつきの評価】</b>                      ばらつきが50%以下                      い ばらつきが50%以下                      す れ ばらつきが80%以下                      れ が ばらつきが80%を超える                      ばらつきで判断不能                 </div>	<b>●判断基準</b> <table border="1" style="margin-top: 10px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで判断する。</p>		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	a	a'	b	b'	90%以上	a'	b	b'	c	75%以上90%未満	b	b'	c	c	60%以上75%未満	b'	c	c	c	60%未満				
	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	a	a'	b	b'																																
90%以上	a'	b	b'	c																																
75%以上90%未満	b	b'	c	c																																
60%以上75%未満	b'	c	c	c																																
60%未満																																				
III. 出来ばえ	基礎工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている																													
		「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 ② <input type="checkbox"/> 通りが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 ④ <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 ※地盤改良はc評価とする。					<b>●判断基準</b> 該当項目が3項目以上…………… a 該当項目が2項目…………… b 該当項目が1項目…………… c 該当項目なし…………… d																													
		<メモ> _____ _____ _____ _____																																		

### 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(検査職員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																						
3. 出来形及び出来ばえ  評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。	II. 品質  <b>塗装工事 (工場塗装を除く)</b>	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																						
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ※ ばらつきの判断は別紙-5参照。 「評価対象項目」 ① <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  <メモ> _____ _____ _____ _____ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                         ① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。                          ② 評価対象項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                          ③ 評価値(0%) = (0) 評価項目数 / (1) 評価対象項目数                          ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。                     </div>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば……d  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>【ばらつきの評価】</b>  <b>ばらつきが50%以下</b>                          いすれか選択                          ばらつきが50%以下                          ばらつきが80%以下                          ばらつきが80%を超える                          ばらつきで判断不能                     </div> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b''</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b''</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">注：試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで判断する。</p>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a'	b	b'	b''	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b''	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不能																										
	50%以下	80%以下	80%を超える																											
90%以上	a	a'	b	b'																										
75%以上90%未満	a'	b	b'	b''																										
60%以上75%未満	b	b'	c	c																										
60%未満	b''	c	c	c																										
III. 出来ばえ	<b>塗装工事 (工場塗装を除く)</b>	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている																							
	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 ② <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 ③ <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 ④ <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					●判断基準 該当項目が4項目以上…………… a 該当項目が3項目…………… b 該当項目が2項目…………… c 該当項目が1項目以下…………… d																								



## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																																			
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 <b>植栽工事・公園施設工事</b>	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																																			
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-5参照。						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。  上記該当があれば……e																																		
評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されているば右の□をチェックする。		【評価対象項目】 【共通】 ① <input checked="" type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書に適合し、証明書等が整備されている。 ② <input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理が実施されている。  【植栽工事】 ① <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し施工に反映している。 ② <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生(灌水、蒸散抑制・養生のための剪定等)が適切に行われている。 ③ <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるもの(植栽予定地の瓦礫、塵芥、雑草等及びビニール等腐食しない根巻材)は除去されている。 ④ <input type="checkbox"/> 余刺枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないように均一に施肥されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 理由: _____  【土工事(切土、盛土、埋戻)】 ① <input type="checkbox"/> 適切な施工条件のもとに施工している。 ② <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理を適正に行っている。 ③ <input type="checkbox"/> その他 理由: _____  【休養施設、遊戯施設、柵、照明灯、コンクリート製品等据付工事】 ① <input type="checkbox"/> 部材の加工組立に欠陥がない。 ② <input type="checkbox"/> 部材の取り付けが完全である。 ③ <input type="checkbox"/> 塗装面の仕上げが良好で、塗膜厚が均等である。 ④ <input type="checkbox"/> 構造物の地際の処理が適切に行われている。 ⑤ <input type="checkbox"/> その他 理由: _____  【舗装工事】 ① <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理が、ブランチ出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 ② <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適したアスファルト混合物、コンクリートの運搬、舗設(打設)、養生等が行われている。 ③ <input type="checkbox"/> 舗装目地が現地状況に応じて適正に配置されている。 ④ <input type="checkbox"/> 表面勾配が適正に取れており、表面に滞水がない。 ⑤ <input type="checkbox"/> その他 理由: _____  【排水施設工事】 ① <input type="checkbox"/> 管渠において屈曲や沈下がない。 ② <input type="checkbox"/> 管渠においてシール材・滑材・接着材等のみ出し等がない。 ③ <input type="checkbox"/> 連結部(管口)の仕上げが良好である。 ④ <input type="checkbox"/> 側溝及び樹の天端が周辺地盤になじんでおり、適正な締固めにより構造物周辺に沈下がみられない。 ⑤ <input type="checkbox"/> 施設内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく清掃されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 理由: _____  【コンクリート構造物工事(構造物支持のための基礎コンクリートや舗装路盤コンクリートは除く)】 ① <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のバイブレーターの種類、養生方法等を適切に行っている。 ③ <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取外し時のコンクリート強度が圧縮強度試験により管理されている。 ④ <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正であり、適切な配置で鉄筋のかぶりを確保している。 ⑤ <input type="checkbox"/> その他 理由: _____						<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>【ばらつきの評価】</b>  <b>ばらつきが50%以下</b>                      い ばらつきが50%以下                      ず ればらつきが80%以下                      れ ばらつきが80%を超える                      か ばらつきで判断不能                      選 ばらつきで判断不能                 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4" style="text-align: center;">●判断基準</th> </tr> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">50%以下</th> <th style="text-align: center;">80%以下</th> <th style="text-align: center;">80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評 90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td>価 75%以上90%未満</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td>値 60%以上75%未満</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td> 60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">注 試験結果の打点数等が少くばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで判断する。</p>			●判断基準				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能		50%以下	80%以下	80%を超える		評 90%以上	a	a'	b	b'	価 75%以上90%未満	a'	b	b'	c	値 60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	●判断基準																																										
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																							
	50%以下	80%以下	80%を超える																																								
評 90%以上	a	a'	b	b'																																							
価 75%以上90%未満	a'	b	b'	c																																							
値 60%以上75%未満	b	b'	c	c																																							
60%未満	b'	c	c	c																																							
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。 ② 評価対象項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = (0) 評価項目数 / (1) 評価対象項目数 ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする。																																									

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ  <b>植栽工事・公園施設工事</b> の続き	<input type="checkbox"/> 優れている  「評価対象項目」 【植栽工事】 ① <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 ② <input type="checkbox"/> 配植（バラスや密度等）や樹木の向き等が適切に施工されている。 ③ <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固で、きめ細かく施工されている。 ④ <input type="checkbox"/> 植栽地盤の仕上り状態が良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な景観が良い。  <メモ> _____ _____ _____		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている	

- 判断基準  
 該当項目が4項目以上 . . . . . a  
 該当項目が3項目 . . . . . b  
 該当項目が2項目 . . . . . c  
 該当項目が1項目以下 . . . . . d

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形及び出来ばえ      評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。	II. 品質  <b>上水道工事</b>	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																											
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ※ ばらつきの判断は別紙-5参照。 「評価対象項目」 ① <input checked="" type="checkbox"/> 保護砂の厚みが送水管、給水管ともに確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 管渠、仕切弁等の規格、品質が材料承認図等で確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 転圧が適切に行われている。 ④ <input type="checkbox"/> 管の接合状況が良好であることが確認できる。（継手チェックシート、写真） ⑤ <input type="checkbox"/> 試掘の結果が適切に整理されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 水圧試験が十分で、資料で確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 断水の計画及び施工が良好である。 ⑨ <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  <メモ> _____ _____ _____  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                         ① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。                          ② 評価対象項目数を母数として、比率（％）計算の値で評価する。                          ③ 評価値（ 0％）＝（ 0）評価項目数 / （ 1）評価対象項目数                          ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする。                     </div>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば…… d		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。  上記該当があれば…… e																														
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>【ばらつきの評価】</b>  <b>ばらつきが50%以下</b>                      いずれかの項目がばらつきが50%以下                      ばらつきが80%以下                      ばらつきが80%を超える                      ばらつきで判断不能                 </div>				●判断基準 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで判断する。			ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																
90%以上	a	a	b	b																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															
	III. 出来ばえ  <b>上水道工事</b>	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている																												
「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 配管等の機能性を考慮し、割付が効率よく、施工されている。 ② <input type="checkbox"/> 管渠の通りが資料で確認でき、良好である。 ③ <input type="checkbox"/> 仮舗装及び本舗装の厚みが十分である。 ④ <input type="checkbox"/> 舗装にクラックがない。 ⑤ <input type="checkbox"/> 弁筐等の仕上げが良い。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 ⑦ <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  <メモ> _____ _____ _____		●判断基準 該当項目が6項目以上…………… a 該当項目が5項目…………… b 該当項目が4項目…………… c 該当項目が3項目以下…………… d																																	

### 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(検査職員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。	II. 品質  下水道工事(管更正工事)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ※ ばらつきの判断は別紙-5参照。 「評価対象項目」 【開削工事】 ① <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質、形状が設計図書との適切性が確認でき、証明書が整理されている。 ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練が行われており、適切なコンクリートの規格が確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ空気量等を適切に行っている。 ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のパイレータの機種、養生方法等適切に行っている。 ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。 ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理が、プラント出荷、現場到着、舗装時等で整理されている。 ⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 測量及び測量結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われた。 ⑨ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を観察して施工されていることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現場照合を含む)で確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接作業に当たり、作業員の技量確認を行っている。 ⑫ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 二次コンクリート打設時に、付属物除去のため十分な水洗清掃を行っている。  【管更正工事】 ① <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等に定められている品質管理が実施されている。 ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 事前調査において既設管内の布設状況、取付位置、障害物及び浸入水等の状況を十分に把握して施工を行っている。 ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 事前処理により施工時には支障のないように適切な措置を講じている。 ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕上り管内面には膨れ、皺、扁平、破損等がなく基準を満足している。 ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 人孔管口の仕上りが良い。 ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 取付管口の仕上りが良い。 ⑧ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施設内に漏水がない。 ⑨ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工後の管に土砂、汚物の堆積等がない。 ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 硬化性樹脂材を使用する場合、硬化時の時間及び温度管理が適切に行われている。また、製管材を使用する場合、裏込材の注入量の記録管理が適切に行われている。 ⑪ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ <メモ> _____ _____ _____ _____ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                         ① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。                          ② 評価対象項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                          ③ 評価値(%) = ( 〇 ) 評価項目数 / ( 1 ) 評価対象項目数                          ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は C 評価とする。                     </div>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば…… d	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。  上記該当があれば…… e					
III. 出来ばえ  下水道工事(管更正工事)	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている		
	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 通りがよい。 ② <input type="checkbox"/> 漏水がない。 ③ <input type="checkbox"/> クラックがない。 ④ <input type="checkbox"/> マンホール天端と路面のすりつけがよい。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <メモ> _____ _____ _____	●判断基準 該当項目が4項目以上………… a 該当項目が3項目………… b 該当項目が2項目………… c 該当項目が1項目以下………… d						

**【ばらつきの評価】**  
**ばらつきが50%以下**  
 いずれか選択  
 ばらつきが50%以下  
 ばらつきが80%以下  
 ばらつきが80%を超える  
 ばらつきで判断不能

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで判断する。

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
<p>3. 出来形及び出来ばえ</p> <p>評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。</p>	<p>II. 品質</p> <p><b>維持修繕工事</b></p>	<p><input type="checkbox"/> 優れている</p>	<p><input type="checkbox"/> bより優れている</p>	<p><input type="checkbox"/> やや優れている</p>	<p><input type="checkbox"/> cより優れている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない</p>	<p><input type="checkbox"/> やや劣っている</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>上記該当があれば…… d</p>	<p><input type="checkbox"/> 劣っている</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。</p> <p>上記該当があれば…… e</p>
		<p>品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]</p> <p>※ ばらつき判断は別紙-5参照。</p> <p>【評価対象項目】 【維持工事（清掃工、除草工、付属物工、除雪、応急処理等）】</p> <p>① <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。                  ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。                  ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。                  ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。                  ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由：                  ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由：                  ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由：</p> <p>【修繕工事（橋脚補強、耐震補強、落橋防止等）】</p> <p>① <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。                  ② <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。                  ③ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。                  ④ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。                  ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由：                  ⑥ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由：                  ⑦ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由：</p> <p>&lt;メモ&gt;</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。                      ② 評価対象項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。                      #DIV/0!                      ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする。</p> </div> <p style="text-align: right;">●判断基準                  評価値が90%以上…………… a                  評価値が80%以上90%未満… a'                  評価値が70%以上80%未満… b                  評価値が60%以上70%未満… b'                  評価値が60%未満…………… c</p>						
		<p><input type="checkbox"/> 優れている</p>		<p><input type="checkbox"/> やや優れている</p>		<p><input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている</p>	
		<p>【評価対象項目】 【維持工事、修繕工事】</p> <p>① <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。                  ② <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。                  ③ <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。                  ④ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p>&lt;メモ&gt;</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p style="text-align: right;">●判断基準                  該当項目が3項目以上…………… a                  該当項目が2項目…………… b                  該当項目が1項目…………… c                  該当項目なし…………… d</p>						

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査職員)

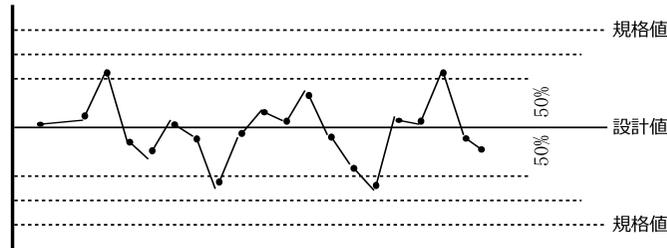
考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ      評価対象項目とする場合は左の□をチェックする。 また、その内容が実施されていれば右の□をチェックする。	II. 品質  <b>その他工事</b>	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 劣っている  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。引渡し後、瑕疵担保期間中に事故等により瑕疵が判明した。  上記該当があれば……e																													
	「評価対象項目」 【共通】 ① <input checked="" type="checkbox"/> 理由： ② <input type="checkbox"/> 理由： ③ <input type="checkbox"/> 理由： ④ <input type="checkbox"/> 理由： ⑤ <input type="checkbox"/> 理由： ⑥ <input type="checkbox"/> 理由： ⑦ <input type="checkbox"/> 理由： ⑧ <input type="checkbox"/> 理由： ⑨ <input type="checkbox"/> 理由： ⑩ <input type="checkbox"/> 理由：	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ※ばらつきの判断は別紙-5参照。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                         【ばらつきの評価】  <b>ばらつきが50%以下</b>                          いずれか選択                          ばらつきが50%以下                          ばらつきが80%以下                          ばらつきが80%を超える                          ばらつきで判断不能                     </div>																																		
		<b>●判断基準</b> <table border="1" style="margin: 0 auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
		注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで判断する。																																			
		<メモ>  _____ _____ _____																																			
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象項目は左の□にチェックを記入する。 ② 評価対象項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（0%）=（0）評価項目数 / （1）評価対象項目数 ④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする。																																			
III. 出来ばえ  <b>その他工事</b>	<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> やや劣っている																															
		「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 理由： ② <input type="checkbox"/> 理由： ③ <input type="checkbox"/> 理由： ④ <input type="checkbox"/> 理由： ⑤ <input type="checkbox"/> 理由：					<b>●判断基準</b> 該当項目が4項目以上……a 該当項目が3項目……b 該当項目が2項目……c 該当項目が1項目以下……d																														
		<メモ>  _____ _____ _____																																			

別紙-5

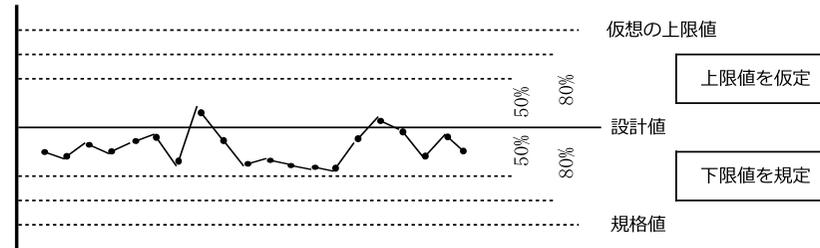
1. 出来形及び品質のばらつきの考え方

〔管理図の場合〕

(上・下限値がある場合) ①ばらつきが50%以下と判断される例



(規格値が下限値のみの場合)

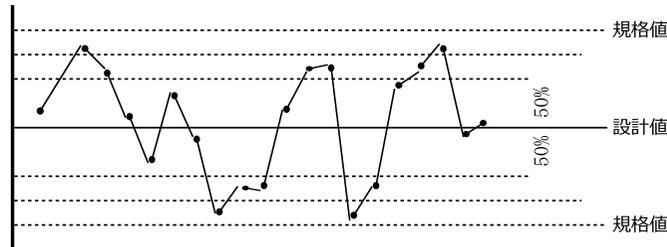


※上限値のない場合のばらつきの考え方は、下限値と同様な値があるものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

〔ICT活用工事の場合〕

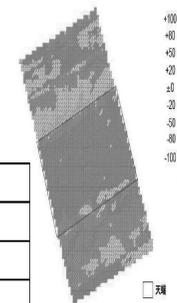
出来形否判定総括表の分布図や計測点の個数によりばらつきを判定  
ばらつきが50%以下と判断できる例

(上・下限値がある場合) ②ばらつきが80%以下と判断される例

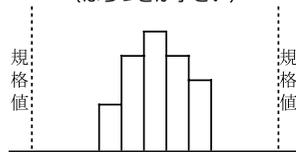


天端のばらつき	規格値の±80%以内のデータ数	1,000
	規格値の±50%以内のデータ数	997
法面のばらつき	規格値の±80%以内のデータ数	1,700
	規格値の±50%以内のデータ数	1,360

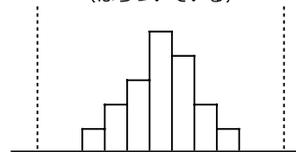
天端のばらつき	規格値の±80%以内のデータ数	1000
	規格値の±50%以内のデータ数	997
法面のばらつき	規格値の±80%以内のデータ数	1700
	規格値の±50%以内のデータ数	1360



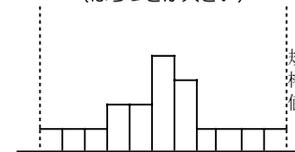
〔度数表またはヒストグラムの場合〕  
(ばらつきが小さい)



(ばらついている)



(ばらつきが大きい)



2. 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 多工種工事の場合は、主たる3工種以内で評定する。ただし、それ以外の工種で重要な場合は3工種以内を含むことができる。
- (2) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。
- (3) 評定は「多工種複合工事」欄を活用する。

3. コンクリート構造物のクラックについて

クラックが発生した構造物では、「コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針」に基づき、評価した結果、補修または補強が必要と判断されたクラック（以下、計測クラック）に該当するか否か調査する。なお、許容できないクラックの目安は、同指針に基づき、表面におけるクラック幅が「0.2mm以上」（ただし、防水性・水密性に大きい場合（対象構造物としては常時水圧が作用する環境にあるタンク、地下外壁など）は「0.05mm」以上とする。）

- (1) 「施工が原因で許容できないクラックが発生し、有識者（コンクリート診断士等）の意見に基づく処置をしている」等が見られたら、「c評価」とする。
- (2) 「施工が原因で許容できないクラックが発生したが、無処理のまま完成検査を受検し、手直し指示を受けた」等が見られたら、「e評価」とする。

4. その他

- ・「施工プロセス」チェックリストを活用して、評定を行う。
- ・「4. 工事特性」「5. 創意工夫」「6. 社会性等」は、受注者から提出された実施状況に関する書類を活用して、評定を行う。